

市之川公民館だより 令和5年5月号 (No.593号)

〒793-0037 西条市市之川6678-1 市之川地区人口「3月末現在」

Tel・Fax (0897) 56-3300 人口 10人(男4人・女6人)

eメール ichinokawa-k@saijo-city.jp 世帯数 7世帯

※ 西条市市之川公民館だよりで検索するとカラー版がご覧になれます。

5月 皐月 (さつき)



つつじ

若葉の緑もすがすがしい季節となりました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。5月とはいえ朝夕と肌寒い日もあります。体調を崩さないよう十分にお気をつけて、お元気にお過ごしください。

公民館の花



シラン

チューリップ



どうだんつつじ



《5月の行事予定》

日	曜	行事・時刻・場所
3	水	祝 憲法記念日
4	木	祝 みどりの日
5	金	祝 こどもの日
13	土	からおけ会 10:00～ 集会室
27	土	からおけ会 10:00～ 集会室

※ 水源地の清掃

3月16日(木) 教育委員会(社会教育課)の職員2名が水源地の清掃に来てくれました。これで公民館の水も気持ちよく使用することができます。次回の清掃は6月の予定です。



※ ふるさとの集い(兼花見会)開催

去る4月2日(日) 公民館において、第41回ふるさとの集い(兼花見会)が開催され、男性7名、女性2名が集まりました。出席される方も減少傾向にありますが、この日は懐かしいお話を聞かせていただき、楽しい時間を過ごすことができました。



チューリップが咲き始めました。



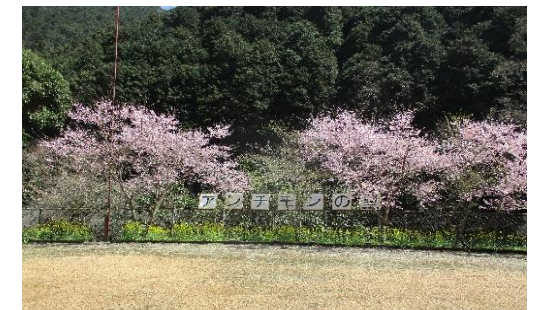
平成11年頃に『アンチモンの里づくりを進める会』のみなさんが植樹した『桜』。今年も千荷坑へ来られる方を楽しませてくれます。



【令和5年3月19日】桜が開花しました。令和4年は3月12日。今年は一週間遅い開花となりました。

※ 田邊一郎先生【市之川鉱山物語著者】松山子規の会による勉強会

令和5年3月29日(水) 田邊先生夫妻、『松山子規会』の常任理事の戸嶋さん、事務局長の佐伯さんの4名が来館されました。みなさん専門的な知識を持っており、私にとっても大変有意義なものとなりました。



3月29日 桜や菜の花が満開になりました

※ (株) 西遊旅行のツアー来館

3月24日(金)東京都の西遊旅行『日本列島の起源を探る地質紀行【高知・愛媛編】』の観光ツアーのお客様、添乗員を含め11名が来館しました。公民館でお迎えするメンバーは西条高校から7名。前館長の渡邊さん・えひめ西条つながり基金から安形さん・社会福祉協議会市之川支部から山台さん。そして西条市のシティプロモーション推進課の越智さんの11名。合計22名の方が市之川公民館で鉱物学習会を行いました。

観光ツアーと西条高校等のみなさん



みんなで手を振ってのお見送り



①鉱山資料室の見学



②高校生による実践販売



ボールペン

タオル

③石割体験



観光ツアーに先立って、社会福祉協議会市之川支部は12時来館。フラワーアレンジメントの作成や周辺の清掃。西条高校生は14時に来館し、打合せや商品の陳列を行いました。
観光ツアーは15時に到着。まずは集合写真。次に①鉱山資料室の見学そして②高校生による実践販売。このころになると、話も弾み、高校生の活動に賞賛の声も聞かれるようになりました。そして③石割体験です。雨天により、十分な体験はできませんでしたが、ツアーの方々には高校生と相談しながら石を選ぶなど、わきあいあいと石割体験をすることができました。最後は千荷坑周辺の見学をし、17時過ぎに西条市にある宿泊施設に向かいました。準備や片付け等、ご協力を頂いたみなさん、ありがとうございました。

※ 社会福祉協議会 市之川支部から



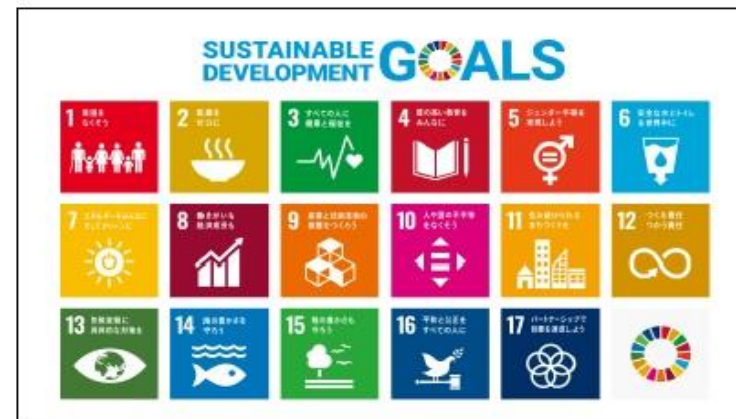
3月23日(木)に、『観光ツアー』や『ふるさとの集い』等のおもてなしを目的にフラワーアレンジメントを作成しました。

2023年4月10日

～毎月10日は人権を考える日～

SDGs と人権

2015年9月に国連で「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」(プラン・計画)が採択されました。



SDGs(持続可能な開発)の17目標・169のターゲットの達成に向けて、世界で様々な取組が進められています。

【S】Sustainable：持続可能な
【D】Development：開発
【G】Goals

世界では、貧困、紛争、テロ、気候変動・・・さらに、大量生産、大量消費、大量廃棄が行われ、地球の持続可能性が危ぶまれています。そこで、世界中の人々が安心安全に暮らして

らしているために、2030年をゴールとしてSDGsの17の目標が実行されているのです。

「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の前文より

今日我々が発表する17の持続可能な開発のための目標(SDGs)と、169のターゲットは、この新しく普遍的なアジェンダの規模と野心を示している。これらの目標とターゲットは、ミレニアム開発目標(MDGs)を基にして、ミレニアム開発目標が達成できなかったものを全うすることを目指すものである。

これらは、すべての人々の人権を実現し、ジェンダー平等とすべての女性と女兒のエンパワーメントを達成することを目指す。これらの目標及びターゲットは、統合され不可分のものであり、持続可能な開発の三側面、すなわち経済、社会及び環境の三側面を調和させるものである。

目的
(何のために・・・)

世界中の人々が安心安全に暮らしていくために、「我々の世界を変革する」ことがSDGsの大きな目的です。

この目的を達成するために、

- ①「誰一人取り残さない」
- ②「すべての人々の人権を実現する」と宣言されており、人権尊重の理念が基礎にあることを忘れてはならないのです。

目標
(何を・・・)

「経済」「社会」「環境」の三側面を調和的に実行する

- 目標1：貧困をなくす
- 目標2：飢餓をゼロに
- 目標3：すべての人に健康と福祉
- 目標4：質の高い教育
- 目標5：ジェンダー平等を実現
- 目標6：安全な水とトイレ
- 目標7：エネルギーをみんなに、そしてクリーン
- 目標8：働きがいも経済成長も
- 目標9：産業と技術革新の基盤
- 目標10：人や国の不平等をなくす
- 目標11：住み続けられるまちづくり
- 目標12：つくる責任 つかう責任
- 目標13：気候変動に具体的な対策
- 目標14：海の豊かさ
- 目標15：陸の豊かさ
- 目標16：平和と公正をすべての人に
- 目標17：パートナーシップで目標達成

- SDGsの内容はどれも「人が生きること」と関連(人権尊重の考え方がベース)
- 「誰一人取り残さない」：「一つの人権」は「全ての人間の権利」でなければならない。